

大口町議会に関するアンケート調査報告書《概要版》

■ 調査の目的

大口町議会は、町民の皆さまの負託と信頼にお応えできるよう不断の努力を重ねており、より身近に感じていただだけ、開かれた存在であり続けるため、平成 26 年 12 月議会において「大口町議会基本条例」を定めました。

本調査は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見を、現在進行中の議会改革や今後の議会運営に反映するために実施したものです。町議会は、本調査の結果を真摯に受け止め、より一層の議会改革を推進いたします。

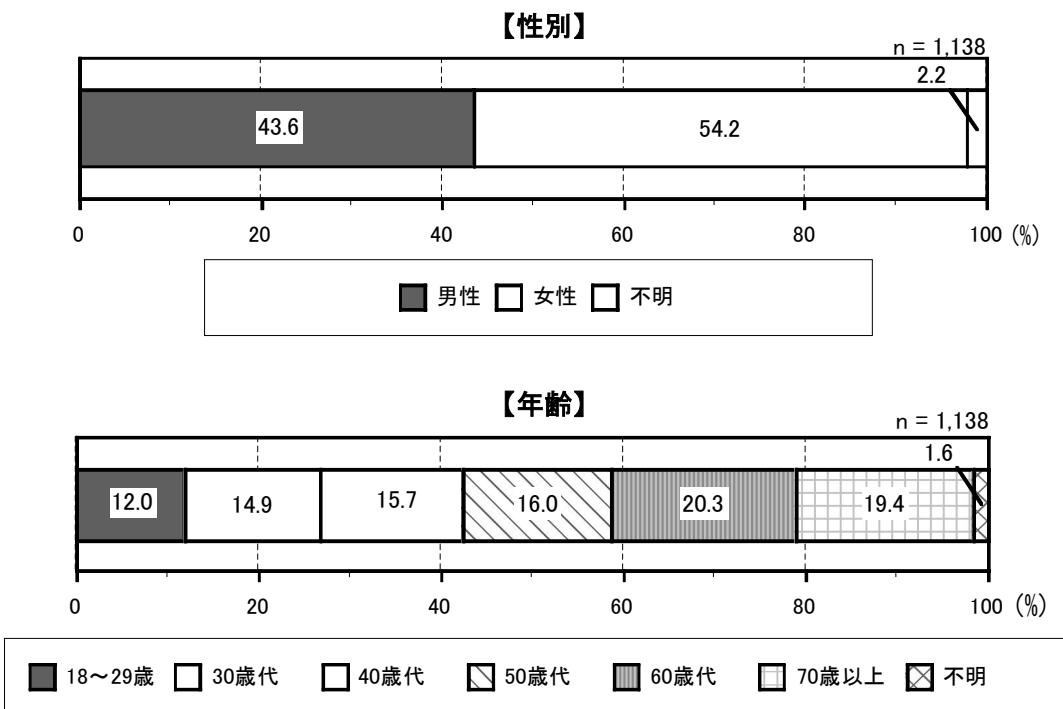
■ 調査の方法等

- 調査対象 : 18 歳以上の町民 2,500 人
- 抽出方法 : 平成 29 年 6 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出（地区人口、年齢、男女等の属性を考慮）
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収
- 調査期間 : 平成 29 年 7 月 1 日（土）～7 月 20 日（木）
- 有効回収数 : 1,138（45.5%）

調査結果の概要

*概要版のため、文章中、数値の根拠等の記載がない事項があります。詳細は「大口町議会に関する調査報告書」をご覧ください。

1 回答者のプロフィール

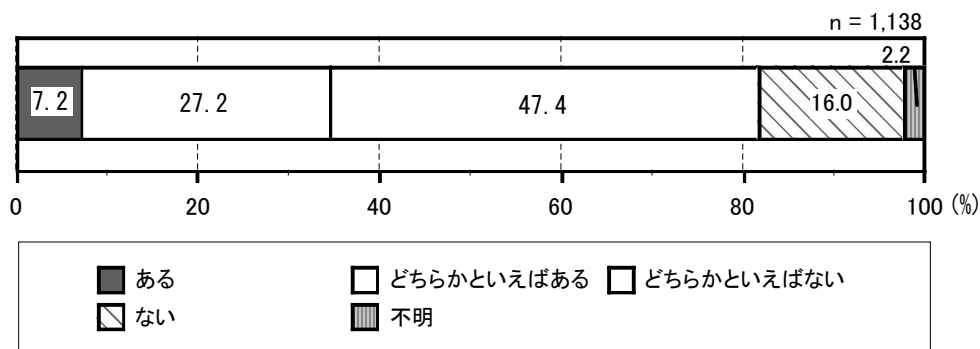


2 大町議会について

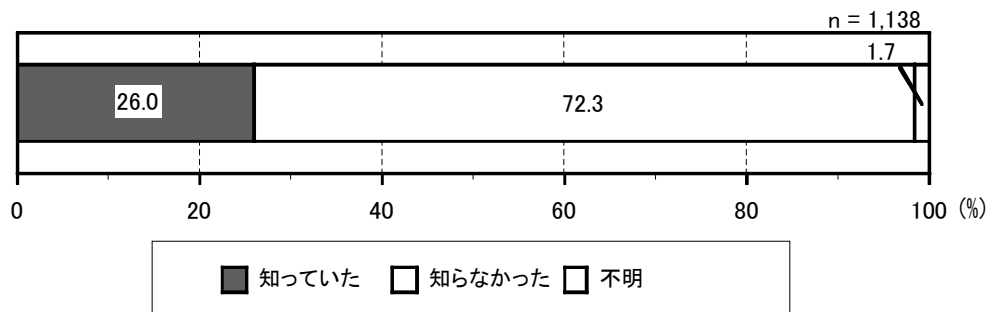
町議会への関心は「どちらかといえばない(47.4%)」、町議会が定例開催されていることは「知らなかった(72.3%)」と、町議会は、現段階ではあまり知られていないことが分かりました。また、現在の町議会への評価は「分からない(56.4%)」が最も多く「ある程度評価する(24.6%)」が続きます。

【町議会への関心】

- 町議会への関心は、「どちらかといえばない」が47.4%と最も多く、町議会定例会が年4回開催されていることも72.3%が「知らなかった」と答えています。特に若い世代において町議会への関心、知識ともに低いことが分かりました。

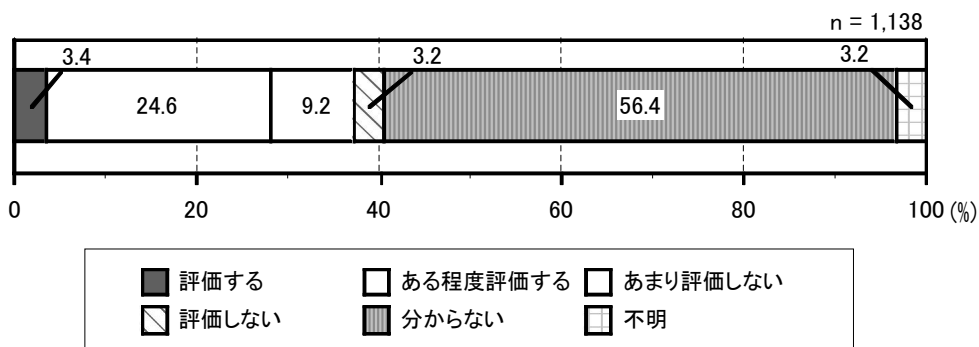


【町議会定例会開催の認知度】



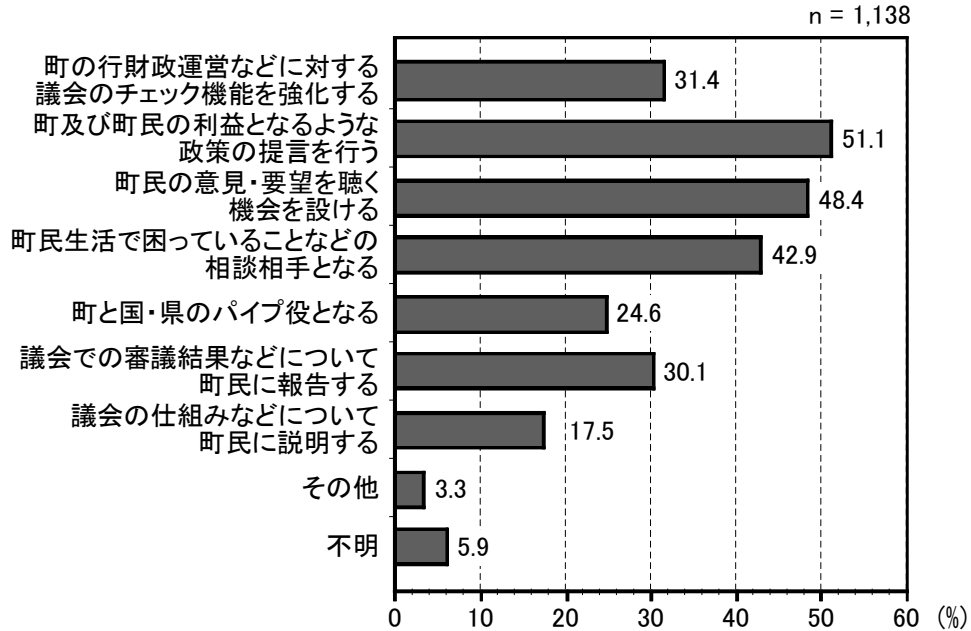
【町議会への評価】

- 現在の町議会への評価は「分からない」が56.4%と最も多く、「ある程度評価する(24.6%)」と「評価する(3.4%)」を合わせても3割以下となっています。



【町議会や議員への期待】

- 町議会や議員への期待事項として、「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う（51.1%）」、「町民の意見・要望を聴く機会を設ける（48.4%）」、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる（42.9%）」が多く選ばれています。



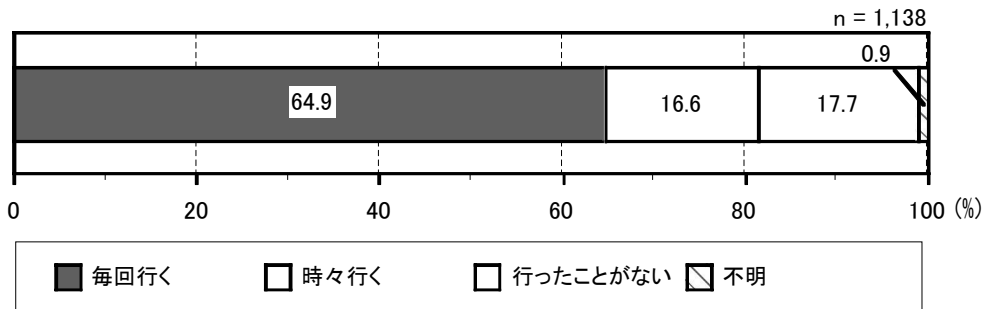
3 町議会議員について

町議会議員選挙には64.9%が「毎回行く」と答えています。議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と多くなっています。

「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在である議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が最も多くなっています。

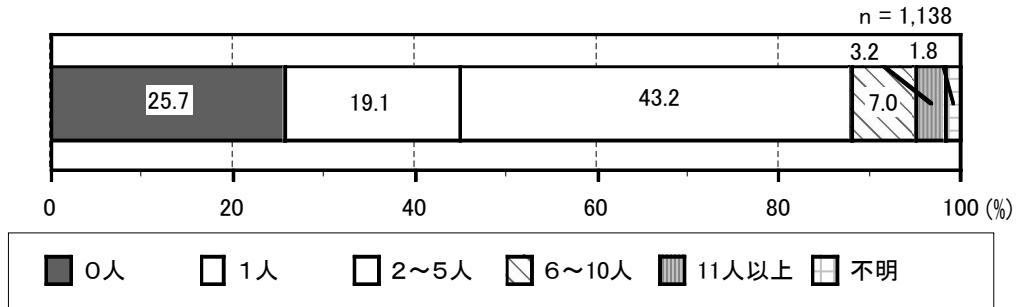
【町議会議員選挙への参加】

- 町議会議員選挙には、8割以上が参加経験ありと答えています。なぜ選挙に参加しなかったかは「最近転居してきたから」や「選挙時は選挙権がなかったから」に加え、「議員選挙が実施されていることを知らなかったから」という理由も挙げられました。



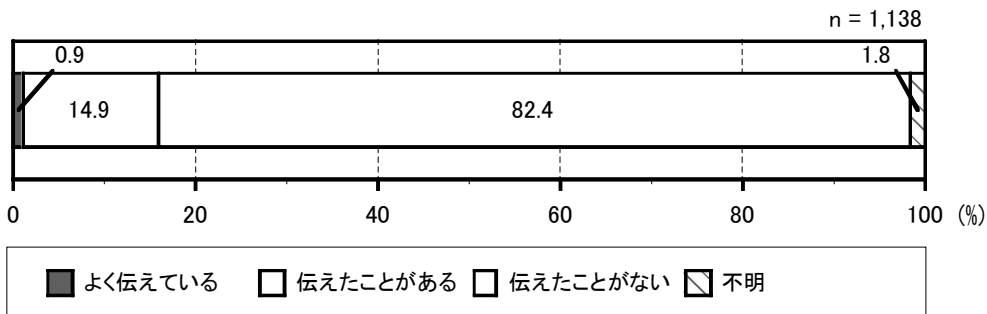
【町議会議員の名前を知っていますか】

- 町議会議員の名前を「2～5人」知っている人が43.2%と最も多く、6人以上知っている人は1割程度でした。若い世代では「0人」が6割前後と多いのですが、60歳以上では議員の名前の認知度は高くなっています。



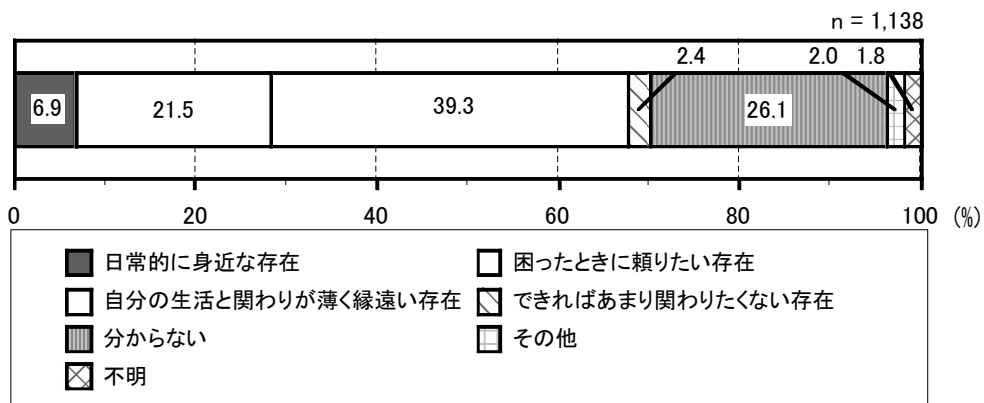
【町議会議員に意見・要望を伝えていますか】

- 議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と非常に多くなっています。



【町議会議員は、どのような存在ですか】

- 議員は「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在であるとされ、そのため、議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が多くなっています。
- 選挙時以外での議員との接点がなく、意見・要望を伝える機会がなく、また、議員の活動内容が伝わらないため、興味関心、評価ともに低くなっていると思われます。

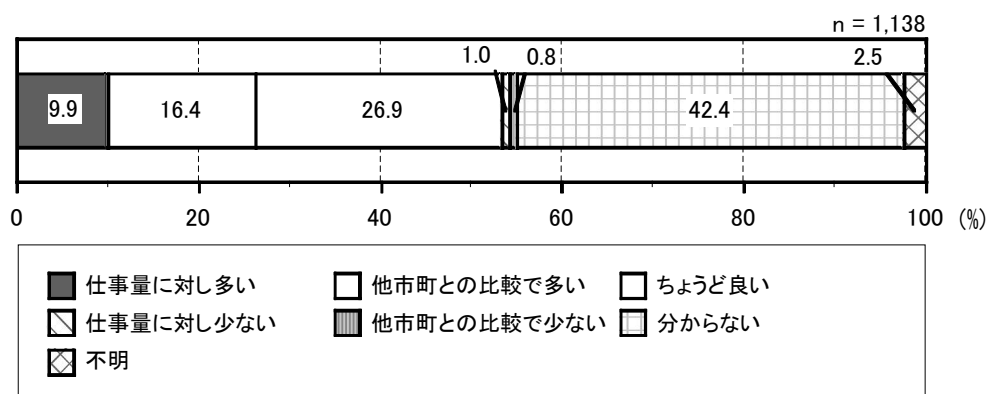


4 町議会議員の定数、報酬等について

現在の町議会議員の定数(15人)、報酬額(月額29万2千円)、政務活動費(年額6万円)についてどう思うか聞いたところ、いずれも「分からない」と答える人が最も多くなっています。町議会や議員との接点がなく活動内容が分からないため、定数、報酬等についての評価が難しいようですが、「ちょうど良い」との意見も「分からない」に次いで多くなっています。

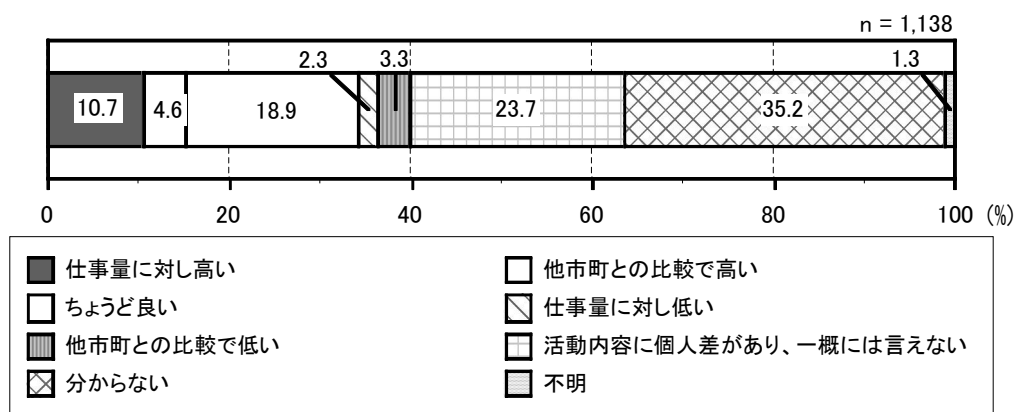
【町議会議員の定数について】

- 町議会議員の定数は「分からない」が42.4%と最も多く「ちょうど良い」が26.9%と続きます。



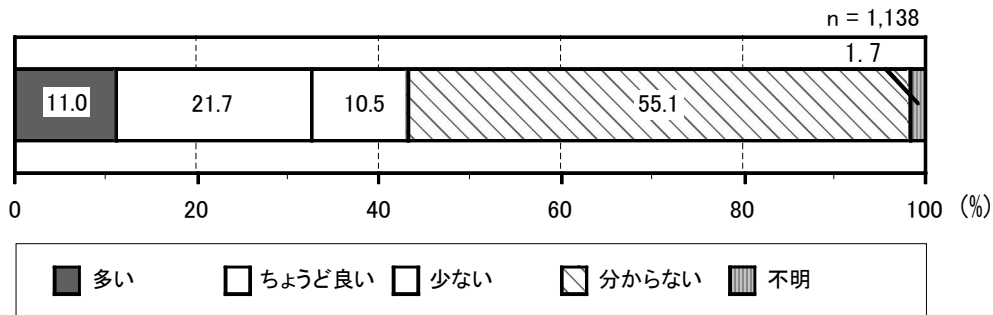
【町議会議員の報酬額について】

- 議員の報酬額は「分からない」が35.2%と最も多く、「活動内容に個人差があり、一概には言えない」が23.7%、「ちょうど良い」が18.9%と続きます。



【町議会議員の政務活動費について】

- ・ 議員の政務活動費は「分からない」が55.1%と最も多く、「ちょうど良い」が21.7%と続きます。



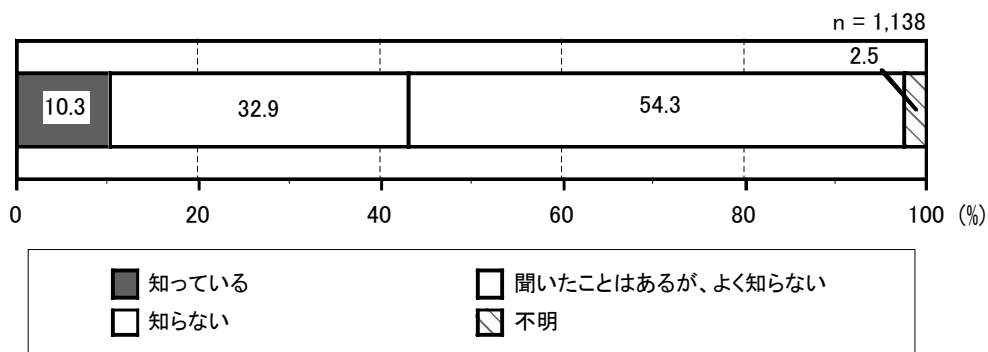
5 議会からの情報公開・発信について

平成27年度から計3回開催した「議会報告会（意見交換会）」の認知度はまだ低いのですが、今後は「関心があり参加したい(2.2%)」だけでなく、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」や「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」との回答層をターゲットとして、より参加しやすい場所や日時、興味関心を呼ぶテーマなどを検討する必要があります。

自由意見では、「町民と町議会との信頼関係を構築すべきである」、「今回のアンケートにより、町議会に初めて興味関心を持った」、あるいは「アンケートを通じて活動を知った」との意見も寄せられており、今後も「おおぐち議会だより」やホームページの充実等により、継続的な働きかけが必要です。

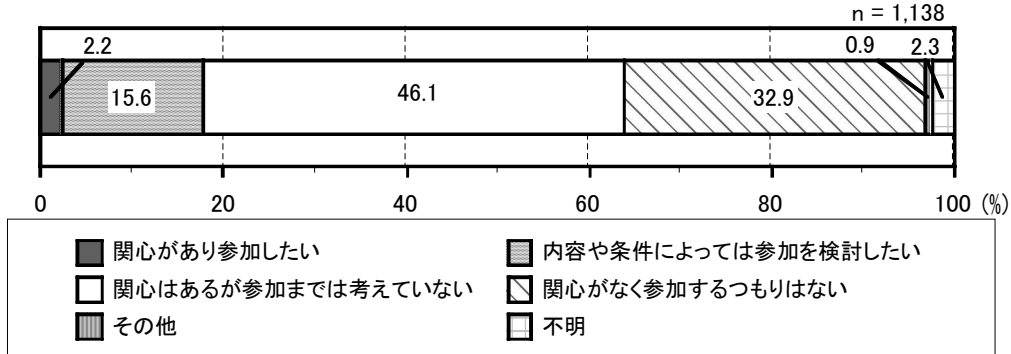
【議会報告会（意見交換会）について】

- ・ これまでに3回開催された議会報告会（意見交換会）は「知らない」が54.3%と最も多く、18～29歳においては8割以上が「知らない」と答えています。



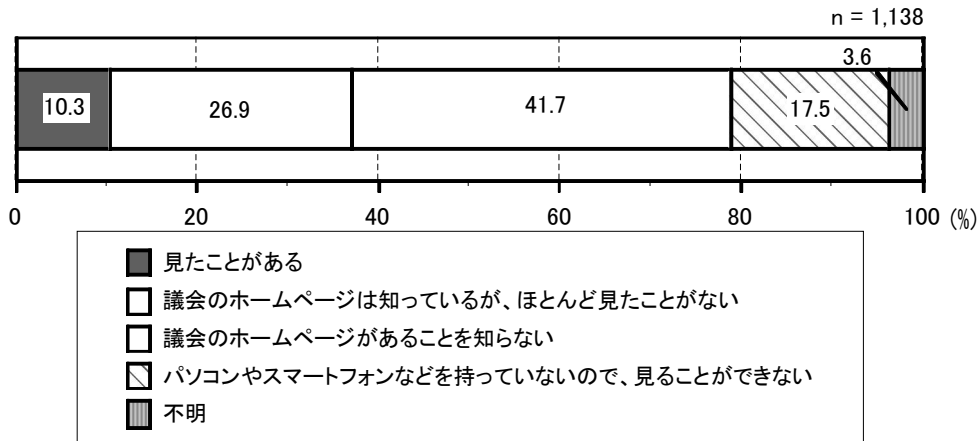
【議会報告会（意見交換会）への参加意向】

- 議会報告会に「関心があり参加したい」は2.2%と少ないものの、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」、「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」と、今後の議会報告会開催に6割以上が関心を示しています。



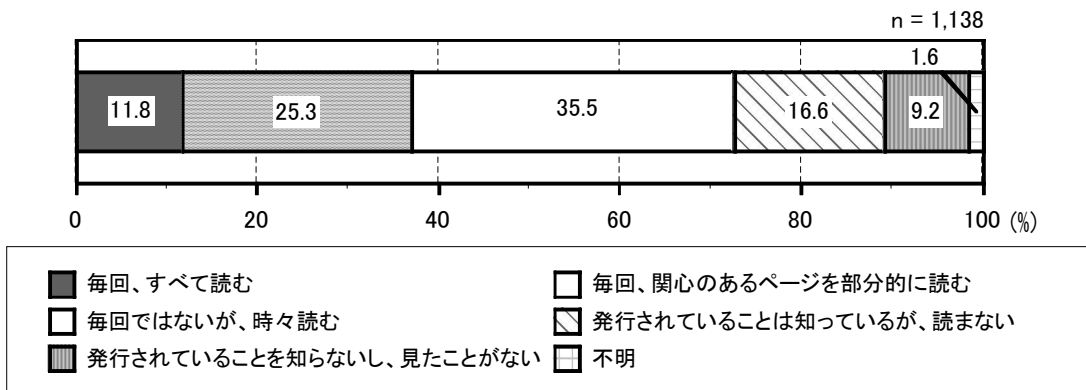
【議会のホームページについて】

- 議会ホームページは「知らない」が41.7%と最も多く、「知っているが、ほとんど見たことがない」が26.9%と続きます。



【「おおぐち議会だより」について】

- 「おおぐち議会だより」は「毎回ではないが時々読む(35.5%)」、「毎回、関心のあるページを部分的に読む(25.3%)」、「毎回、すべて読む(11.8%)」と約7割が読んでいたことが分かりました。



6 自由意見

大口町議会、議員に対する意見や要望として171件の記入がありました。

主な意見	意見数
①町民と町議会との信頼関係を構築すべきである <ul style="list-style-type: none"> ・町議会との信頼関係を築けていない。 ・町議員は初心を忘れず、意欲的に町内に足を運んで、問題点を見つけてほしい。 ・選挙時には挨拶を交わし、身近に感じるが、当選後は交流がなくなってしまう。当選後も誠意と責任感を持って活動してほしい。 	47
②議会活動への応援・感謝のメッセージ <ul style="list-style-type: none"> ・大口町は明るく住みよい。これからも活動をよろしくお願いします。 ・このアンケートをはじめ、議会改革推進を頼もしく思う。継続してほしい。 ・議会だよりやホームページを通して、注目しています。今後も活発に活動してほしい。 	25
③議会運営の見える化推進 <ul style="list-style-type: none"> ・町議会内容や仕事内容が町民に伝わらない。子どもから高齢者まで、すべての人に分かりやすく伝えてほしい。 ・広報やホームページで、議会での討議結果を報告し、誰でも気軽に陳情できるようにしてほしい。 ・町議会の傍聴をもっと気軽にできるよう、手続きの簡便化やネット中継などを検討してほしい。 	24
④意見・要望を出しやすく、対話しやすい存在になってほしい <ul style="list-style-type: none"> ・日常でも町議員といろんな世代の人が集まって意見を伝える場所があると良い。 ・若い世代や新しく転入してきた人が、町議員に伝えたいことがある時に確実に会える場所や時間があるとよい。 ・これまでも要望を伝えてきたが、誰にどう伝わったのか、そして実現したのかどうか分からない。 	16
⑤議員定数は多い。削減すべきである。	11
⑥町議員の活動内容が伝わらず、不公平にも感じることもあるため、活動内容の情報開示が必要。	11
⑦今回のアンケートをきっかけに、町議会や議員の活動に興味を持った。	10
⑧議員報酬について（減額すると若い世代が議員にならない、全員同額ではなく、活動内容に応じて設定すべき、少し高いと思うなど）	7
⑨町議員の平均年齢が高い。若い世代に議員になってほしい。	5
⑩議会だよりの改良（わかりやすく読みやすいものに、対象者を明確化するなど）	4
⑪その他	11

発行	平成29年10月
発行者	大口町議会
問合せ先	大口町議会事務局 〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目 155 番地 TEL : 0587-95-1702(直通) FAX : 0587-95-1454 大口町議会ホームページ http://www.town.oguchi.aichi.jp/2675.htm